

湯島総合センターの建替えに係る事業手法及び 「屋内遊び場のコンセプト及び基本的な機能（案）」について

1 概要

湯島総合センターの建替えについて、建替えに係る事業手法を整理するとともに、屋内遊び場のコンセプト及び基本的な機能（案）をまとめたため報告する。

2 本年度の検討経過

時期	実施内容
令和 7 年 4 月	第 1 回屋内遊び場検討分科会※ ¹
6 月	・第 2 回屋内遊び場検討分科会 ・第 1 3 回庁内検討委員会※ ²
7 月	湯島総合センター近隣児童館におけるヒアリング
9 月	子育てフェスティバルにおけるパネル展示型説明会
1 0 月	・第 1 4 回庁内検討委員会 ・第 3 回屋内遊び場検討分科会
1 1 月	第 1 5 回庁内検討委員会
1 2 月	第 1 6 回庁内検討委員会
令和 8 年 1 月	・第 4 回屋内遊び場検討分科会 ・第 1 7 回庁内検討委員会 ・第 8 回意見交換会（全体会）※ ³

※¹ 用地・施設マネジメント担当課長、子育て支援課長、子ども施策推進担当課長、整備技術課長、児童青少年課長

※² 委員長（企画政策部長）、副委員長（用地・施設マネジメント担当課長）、他関係課長

※³ 近隣 6 町会長（本郷三丁目南部会、湯島会、湯島新花町会、三組町会、本郷三丁目金助町会、春木会）及び各利用団体代表者（高齢者クラブ、青少年委員、青少年健全育成会）

3 湯島総合センターの建替えに係る事業手法について

別紙 1 のとおり

4 「屋内遊び場のコンセプト及び基本的な機能（案）」について

別紙 2 及び別紙 3 のとおり

5 その他

令和 8 年 2 月 議会報告

3 月 サウンディング型市場調査

「屋内遊び場のコンセプト及び基本的な機能」策定

令和 8 年度 事業者公募

湯島総合センターの建替えに係る事業手法について

1. 概要

令和6年度に策定した、湯島総合センターの整備方針(以下、「整備方針」という。)においては、「建物全体の維持管理や運営面での統括的なマネジメントを担う運営事業者を事前に公募し、設計段階から参画することで、管理運営に配慮した施設計画を実現する」とし、民間事業者のノウハウやアイデアを取り入れ、施設が一体的・有機的に運営される事業手法を採用することとしている。

湯島総合センターの建替え(以下、「本事業」という。)における、統括的なマネジメントを実施するための事業手法を整理し、今後、民間事業者へのサウンディング型市場調査を含めて、来年度の事業者公募に向けて取組を進めていく。

2. 事業手法

整備方針における、統括的なマネジメント及び管理運営に配慮した施設計画を実現するため、本事業を以下のとおり進めていく。

➤ 「管理・運営計画」の策定

管理・運営計画(以下、「計画」という。)とは、複数の運営主体が綿密に連携していくために、複合施設で提供する具体的なサービスの内容や開館日時など、供用開始後の管理・運営に関する基本的な方針を定めるものである。

計画の策定にあたっては、管理・運営計画策定支援事業者(以下、「計画策定支援事業者」という。)を公募し、複合施設の統括的なマネジメントの知見を有する事業者の参画により、実際の施設運営を見据えた検討を進めていく。

➤ 設計者の知見を取り入れた計画の策定

施設整備を踏まえた計画とするため、設計者についても計画策定支援事業者と同時並行的に選定し、設計の知見を取り入れながら検討を進めていく。また、基本・実施設計においても、設計者と計画策定支援事業者が協働しながら進めることとし、供用開始後の運営を見据えた施設計画の検討を進めていく。

➤ 事業の取組体制

本事業を円滑かつ着実に推進するため、区、計画策定支援事業者及び設計者の三者の連携及び取組は以下のとおりとする。

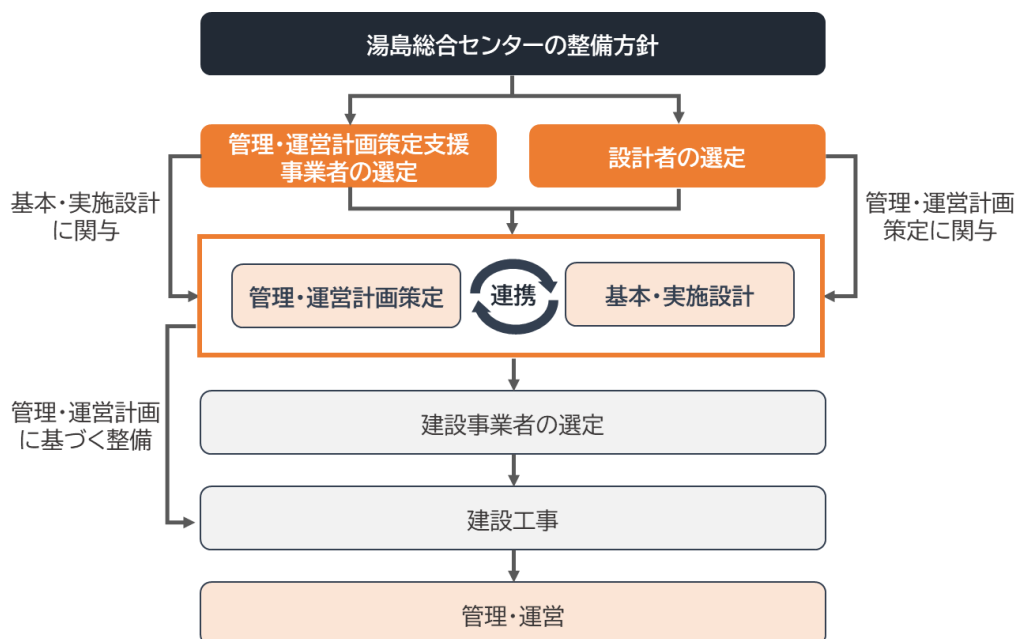


図1 事業手法(想定)

3. 計画策定支援事業者の業務

計画策定支援事業者は、建替え後の湯島総合センターの運用を見据え、全体調整会議の開催等を通じて関係課の意見を取りまとめ、管理・運営計画の策定業務を担う。

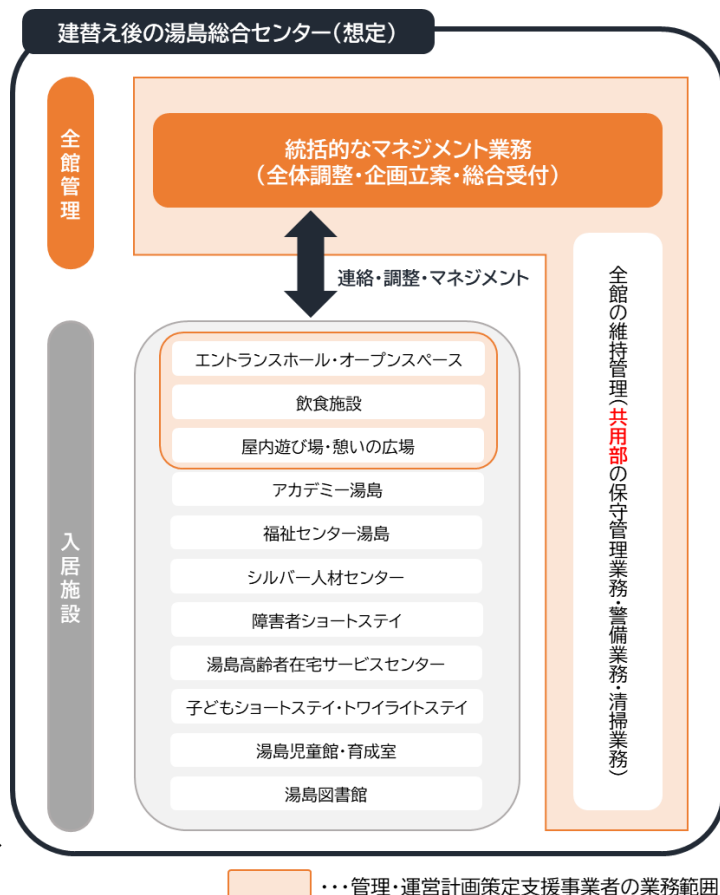
また、湯島総合センター全体が一体的・有機的に運営されるよう、それぞれの導入機能の検討過程においても、開館後の運用を見据えた検討支援を行うこととし、プロジェクト全体の連絡・調整等のマネジメント業務を担う。

このほか、当該事業者は、設計業務に関与し、管理・運営に配慮された施設計画の実現に向けて支援業務を担う。

なお、計画策定支援事業者においては、計画策定後の後続事業として、業務への取組姿勢や遂行状況等を勘案したうえで、開館後の湯島総合センターにおける統括マネジメント業務として、全体的な管理・運営業務を担うことを想定している。

具体的な統括マネジメント業務として、湯島総合センター内に導入する施設間の調整、企画立案及び総合受付業務を担うほか、個別機能としてエントランスホール・オープンスペース、飲食施設及び屋内遊び場・憩いの広場の運営を実施するとともに、全館の維持管理業務を担うことを予定している。

図2 計画策定支援事業者の業務範囲(案)➡



4. 設計者の業務

設計者は、計画策定支援事業者と相互に連携を図りつつ、管理・運営者の視点を取り入れながら設計の検討を行う。

また、計画策定への技術的助言を行うとともに、地域に根差した施設整備を実現するため、施設利用者等から施設がより使いやすくなるアイデアを伺う等の取組を行い、設計に反映する。

5. 今後の流れ(想定)

今後の流れの想定は、以下のとおりである。

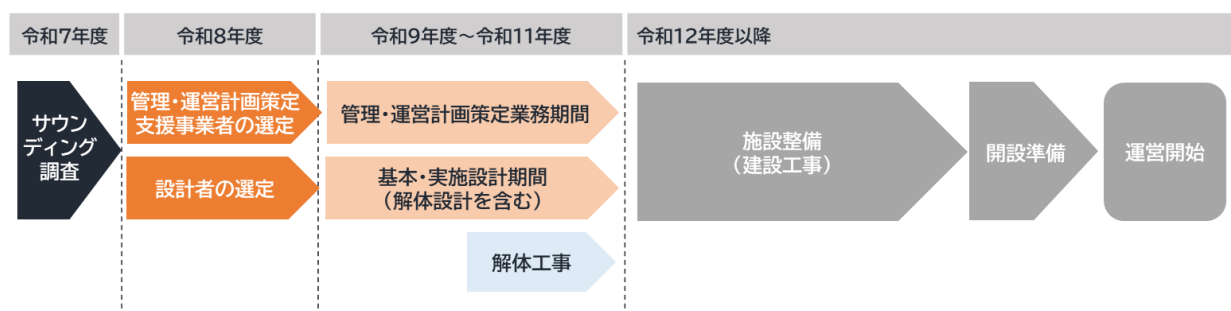


図3 今後の流れ(想定)

「屋内遊び場のコンセプト及び基本的な機能(案)」について

近隣町会及び利用団体代表者との意見交換会等における素案に対する意見を踏まえ、区の目指す施設の方向性がより伝わりやすくなるよう、以下のとおり修正する。

【素案】

① 体を使った遊びの楽しさを体験できる場	
身体活動や運動能力を育む機能	・バランスをとる、ころがる、すべる、はねる、のぼる等、多様な運動を引き出す遊具・アスレチックの配置 ・工夫次第で、さまざまな体の動かし方が可能な空間の設計
自分らしく遊ぶことが出来る機能	・エリア間の連続性を持たせ、子どもたちがさまざまな遊びに興味を持ち、挑戦する機会を提供する空間 ・デジタル技術の活用等により、多様な遊びができる空間 ・インクルーシブな遊び場
② 教育のまちとして考える力を育む場	
知的好奇心や探求心を育む機能	・子どもたちが自由な発想で遊べる遊具やおもちゃの設置 ・体験型の遊びや、おもちゃや設備で多様な素材を導入することにより、子どもたちの感性や感覚を刺激する場
社交性や協調性を育む機能	・複数人で同時に遊ぶことができる遊具の設置や機会の提供により、交流を生み出す場 ・エリア間の連続性を持たせ、年齢の異なる子どもたちの関わりが生まれる場
③ 安全・安心に遊べる場	
発達段階の異なる子どもが一緒に遊べる機能	・成長段階や遊び方に応じたゾーニング ・スタッフの適正配置による子どもたちの見守り ・未就学児の利用は、保護者同伴とすることによる子どもたちの見守り
健やかに遊べる機能	・安全に配慮された遊具や設備 ・遊具の適正配置や入場者数の管理、混雑対策による衝突事故の防止 ・季節を問わずいつでも快適に遊べる空間
衛生面に関する機能	・清潔さを保つことができる遊具や設備等の配慮 ・授乳室やおむつ交換台、子どもトイレの設置
親子で楽しめる機能	・保護者が子どもを見守るスペースを確保し、子どもの成長を発見できる場 ・親子で一緒に休憩できるスペース
④ 自然を感じられる場	
自然を感じられる機能	・木の温もりを感じられる遊具やおもちゃ、内装 ・遊びの中で、身近に自然にふれる機会を設けることで、子どもたちの豊かな感性を育む場

【案】

① 体を使った遊びの楽しさを体験できる場 ～子どもたちがおもいっきり体を動かせ、心が弾む遊び場を目指します～	
身体活動や運動能力を育む機能	・バランスをとる、ころがる、すべる、はねる、のぼる等、多様な運動を引き出す遊具・アスレチックの配置 ・工夫次第で、さまざまな体の動かし方が可能な空間の設計
自分らしく遊ぶことができる機能	・エリア間の連続性を持たせ、子どもたちがさまざまな遊びに興味を持ち、挑戦する機会を提供する空間 ・デジタル技術の活用等により、多様な遊びができる空間 ・インクルーシブな遊び場
② みんなで遊び、考える力を育む場 ～子どもどうしの関わりと、「やってみたい!」を刺激する遊び場を目指します～	
知的好奇心や探求心を育む機能	・子どもたちが自由な発想で遊べる遊具やおもちゃの設置 ・体験型の遊びや、おもちゃや設備で多様な素材を導入することにより、子どもたちの感性や感覚を刺激する場
社交性や協調性を育む機能	・複数人で同時に遊ぶことができる遊具の設置や機会の提供により、交流を生み出す場 ・エリア間の連続性を持たせ、年齢の異なる子どもたちの関わりが生まれる場
③ 安全・安心に遊べる場 ～子どもたちがのびのびと遊び、成長を感じられる遊び場を目指します～	
発達段階の異なる子どもが一緒に遊べる機能	・成長段階や遊び方に応じたゾーニング ・スタッフの適正配置による子どもたちの見守り ・未就学児の利用は、保護者同伴とすることによる子どもたちの見守り
健やかに遊べる機能	・安全に配慮された遊具や設備 ・遊具の適正配置や入場者数の管理、混雑対策による衝突事故の防止 ・季節を問わずいつでも快適に遊べる空間
衛生面に関する機能	・清潔さを保つことができる遊具や設備等の配慮 ・授乳室やおむつ交換台、子どもトイレの設置
親子で楽しめる機能	・保護者が子どもを見守るスペースを確保し、子どもの成長を発見できる場 ・親子で一緒に休憩できるスペース
④ 木の温もりを感じられる場 ～子どもたちが木の優しさを感じられ、居心地のよい遊び場を目指します～	
木の温もりを感じられる機能	・木製の遊具やおもちゃ、内装の本質化 ・遊びの中で、身近に木にふれる機会を設けることで、子どもたちの豊かな感性を育む場



湯島総合センターの屋内遊び場の
コンセプト及び基本的な機能
(案)



令和8年1月

文京区

目次

1. はじめに	1
(1)策定趣旨	1
(2)検討経過	1
2.屋内遊び場のコンセプト	2
3. 屋内遊び場の基本的な機能	3

参考資料

【参考資料1】他自治体事例の实地調査	7
【参考資料2】屋内遊び場のコンセプトについての意見聴取結果	9
【参考資料3】(令和6年度)湯島総合センターの整備についてのアンケート集計結果～抜粋版～	17
【参考資料4】(令和6年度)新しくなる湯島総合センターについてのアンケート集計結果	20
【参考資料5】コンセプト及び基本的な機能への意見の反映の考え方	24

1. はじめに

(1) 策定趣旨

- 区では、令和7年3月に、湯島総合センターの建替え(以下「本プロジェクト」という。)における整備コンセプトや施設整備の基本理念、導入機能等を整理した「湯島総合センターの整備方針」(以下「整備方針」という。)を策定し、導入機能の一つとして「屋内遊び場」を整備することとしています。
- 屋内遊び場は、区として初めて整備する機能であり、今後の施設設計や管理運営の検討を進めるにあたって、より具体的に整理し整備方針を補完するため、屋内遊び場のコンセプト及び基本的な機能をまとめました。

(2) 検討経過

- 他自治体の先行事例の实地調査等を行ったほか、本年度、庁内関係部署による屋内遊び場検討分科会を発足し、検討を行いました。
- また、令和6年度に実施したアンケート調査結果や、本年度に実施した湯島総合センター近隣の児童館でのヒアリング、子育てフェスティバルでのパネル展示型説明会等を通じて得られた、子どもたちや保護者のご意見も踏まえ作成しています。

表 主な検討経過

時期	実施内容
令和6年7月	・整備の検討の方向性(試案)についてのアンケート調査
8月	・中高生向けワークショップ(生成 AI を用いた屋内遊び場のイメージ作成) ・整備の検討の方向性(試案)についてのパネル展示型説明会
令和7年4月	・第1回屋内遊び場検討分科会※1
6月	・第2回屋内遊び場検討分科会 ・第13回庁内検討委員会※2
7月	・湯島総合センター近隣児童館におけるヒアリング
9月	・子育てフェスティバルにおけるパネル展示型説明会
10月	・第14回庁内検討委員会 ・第3回屋内遊び場検討分科会
11月	・第15回庁内検討委員会
12月	・第16回庁内検討委員会
令和8年1月	・第4回屋内遊び場検討分科会 ・第17回庁内検討委員会 ・第8回意見交換会(全体会)※3

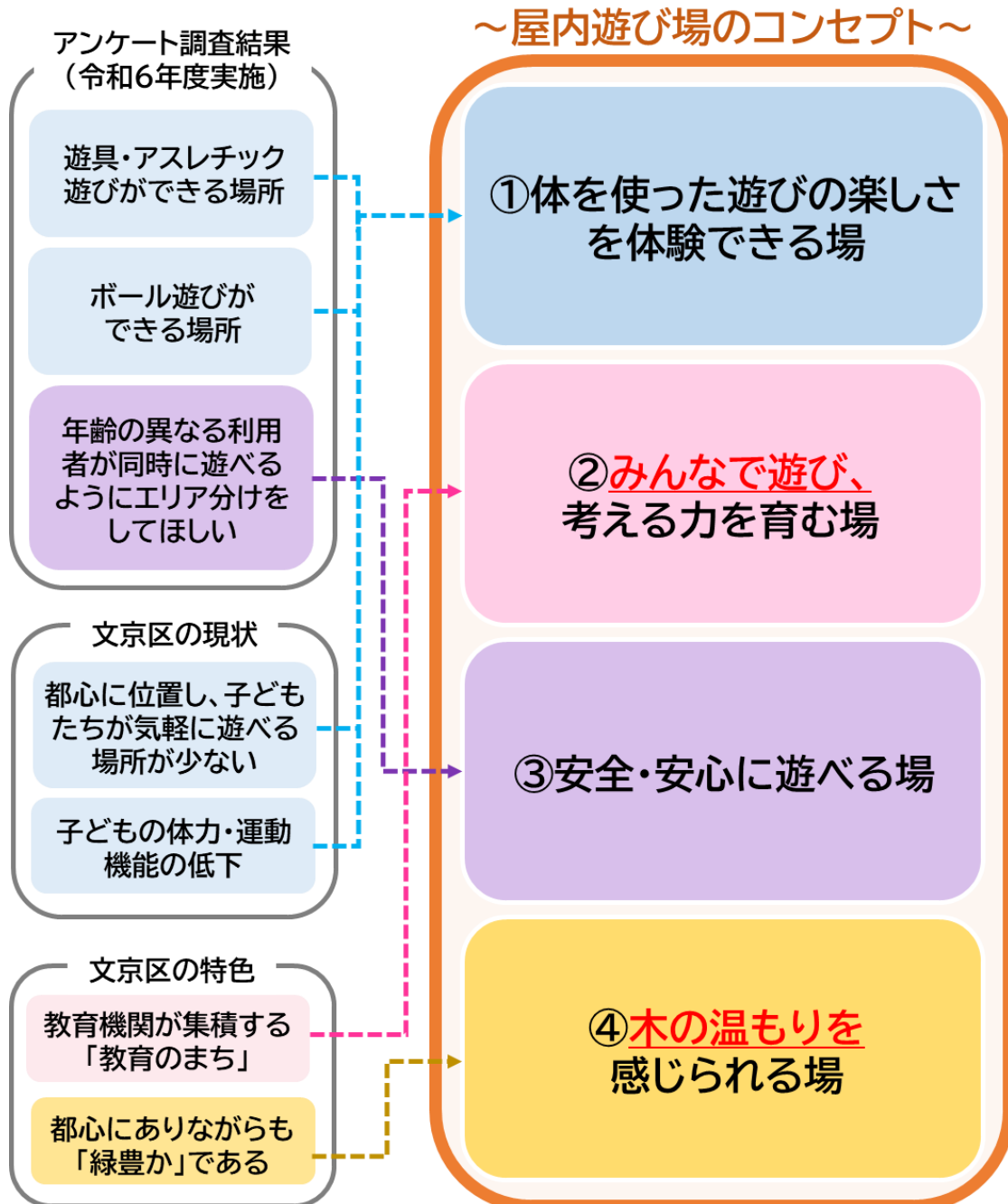
※1 用地・施設マネジメント担当課長、子育て支援課長、子ども施策推進担当課長、整備技術課長、児童青少年課長

※2 委員長(企画政策部長)、副委員長(用地・施設マネジメント担当課長)、他関係課長

※3 近隣6町会長(本郷三丁目南部会、湯島会、湯島新花町会、三組町会、本郷三丁目金助町会、春木会)及び各利用団体代表者(高齢者クラブ、青少年委員、青少年健全育成会)

2. 屋内遊び場のコンセプト

- 令和6年度に実施したアンケート調査や本区の特徴等を踏まえ、湯島総合センターに整備する屋内遊び場のコンセプトを整理しました。



3. 屋内遊び場の基本的な機能

- 屋内遊び場のコンセプトを実現するため、求められる基本的な機能を整理しました。
- 基本的な機能の検討にあたっては、湯島総合センター近隣の児童館でのヒアリングや子育てフェスティバルでのパネル展示型説明会で得られた意見等を踏まえ作成しています。


～屋内遊び場のコンセプト～

- ① 体を使った遊びの楽しさを体験できる場
- ② みんなで遊び、考える力を育む場
- ③ 安全・安心に遊べる場
- ④ 木の温もりを感じられる場

～屋内遊び場の基本的な機能～

① 体を使った遊びの楽しさを体験できる場

～こどもたちがおもいきり体を動かせ、心が弾む遊び場を目指します～

<p>身体活動や運動能力を育む機能</p>	<p>・バランスをとる、ころがる、すべる、はねる、のぼる等、多様な運動を引き出す遊具・アスレチックの配置</p>  <p>・工夫次第で、さまざまな体の動かし方が可能な空間の設計</p>
<p>自分らしく遊ぶことができる機能</p>	<p>・エリア間の連続性を持たせ、こどもたちがさまざまな遊びに興味を持ち、挑戦する機会を提供する空間</p> <p>・デジタル技術の活用等により、多様な遊びができる空間</p> <p>・インクルーシブな遊び場</p>

【イメージ※他自治体の事例より】



多様な運動を引き出す遊具・アスレチック
(いわき市 もりもり:福島県いわき市)



全身のバランス感覚を養う遊具
(もりもりパーク:北海道旭川市)



デジタル遊具
(ギャラクシティ:東京都足立区)

② みんなで遊び、考える力を育む場

～こどもどうしの関わりと、「やってみたい！」を刺激する遊び場を目指します～

知的好奇心や探求心を 育む機能	<ul style="list-style-type: none"> ・こどもたちが自由な発想で遊べる遊具やおもちゃの設置 ・体験型の遊びや、おもちゃや設備で多様な素材を導入することにより、こどもたちの感性や感覚を刺激する場
社交性や協調性を 育む場	<ul style="list-style-type: none"> ・複数人で同時に遊ぶことができる遊具の設置や機会の提供により、交流を生み出す場 ・エリア間の連続性を持たせ、年齢の異なるこどもたちの関わりが生まれる場



【イメージ※他自治体の事例より】



自由な発想で遊べる遊具
(はれっば:北海道空知郡南幌町)



考える力を育む遊具(ウォールマグネット)
(はれっば:北海道空知郡南幌町)



複数人で同時に遊べる遊具
(はれっば:北海道空知郡南幌町)

③ 安全・安心に遊べる場

～こどもたちがのびのびと遊び、成長が感じられる遊び場を目指します～

発達段階の異なる こどもが一緒に遊べる 機能	<ul style="list-style-type: none"> ・成長段階や遊び方に応じたゾーニング ・スタッフの適正配置によるこどもたちの見守り ・未就学児の利用は、保護者同伴とすることによるこどもたちの見守り
健やかに遊べる機能	<ul style="list-style-type: none"> ・安全に配慮された遊具や設備 ・遊具の適正配置や入場者数の管理、混雑対策による衝突事故の防止 ・季節を問わずいつでも快適に遊べる空間
衛生面に関する機能	<ul style="list-style-type: none"> ・清潔さを保つことができる遊具や設備等の配慮 ・授乳室やおむつ交換台、こどもトイレの設置
親子で楽しめる機能	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者がこどもを見守るスペースを確保し、こどもの成長を発見できる場 ・親子で一緒に休憩できるスペース



【イメージ※他自治体の事例より】



年齢・遊び方によるゾーニング
(はれっば:北海道空知郡南幌町)



こどもの成長を発見できる遊び場
(はれっば:北海道空知郡南幌町)



遊び場内の見守り・休憩スペース
(もりもりパーク:北海道旭川市)

④ 木の温もりを感じられる場

～こどもたちが木の優しさを感じられ、居心地のよい遊び場を目指します～

木の温もりを
感じられる機能

- ・木製の遊具やおもちゃ、内装の木質化
- ・遊びの中で、身近に木にふれる機会を設けることで、こどもたちの豊かな感性を育む場



【イメージ※先行事例より】



自然を感じられる空間
(おにクル・あそびの広場:大阪府茨木市)



木の温もりにつつまれる空間
(はれっぽ:北海道空知郡南幌町)



木の遊具(ボールプール)
(はれっぽ:北海道空知郡南幌町)

※ 表中の画像はあくまでイメージであり、屋内遊び場の設備や設置する遊具等は、設計の中で詳細に検討します。

— 參考資料 —

【参考資料1】他自治体事例の实地調査

1. 調査の概要

屋内遊び場のコンセプト及び基本的な機能の検討にあたり、他自治体における公設の屋内遊び場を、实地調査しました。

表 实地調査施設一覧

番号	施設名	自治体名	施設訪問日
1	おにクル	大阪府茨木市	令和6年8月23日(金)
2	シリウス	神奈川県大和市	令和7年1月23日(木)
3	ギャラクシティ	東京都足立区	令和7年3月13日(木)
4	もりもりパーク	北海道旭川市	令和7年3月18日(火)
5	であえーる岩見沢	北海道岩見沢市	令和7年3月18日(火)
6	はれっぱ	北海道空知郡南幌町	令和7年3月19日(水)
7	いわきっず もりもり	福島県いわき市	令和7年4月11日(金)

2. 調査結果(まとめ)

調査により把握した屋内遊び場の特性や傾向については、以下のとおりです。

(1)様々な子どもたちが安心・安全に遊ぶことができる環境づくり

- 施設ごとに多少の差はあるものの、対象年齢は「0歳～小学生まで」としている施設が多い。
- 発達段階や遊び方に応じたゾーニングといったハード面の工夫や、入場者数の管理やスタッフの適正配置といったソフト面の工夫がみられた。
- 多くの施設で保護者の同伴を求めている(施設ごとに、保護者の同伴を必須とするこどもの年齢は異なる)。
- けがの防止のために、柔らかい床材の使用や、段差を排除している施設があった。

(2)屋内でも子どもたちが存分に遊ぶことができる空間づくり

- 登る、ぶら下がる、すべる、くぐる、渡るといったこどもの多様な動きを生みだすような遊具やアスレチックを配置している施設が多くあった。
- ボール投げは、広いスペースを必要とすることや他利用者の安全への配慮が必要となるため、実施可としている施設はなかった。

(3)保護者や同伴者の利用を考慮した施設整備

- 多くの施設で保護者や同伴者の利便性や快適性に資する設備や機能が設けられていた。特に、遊び場内に多数のベンチを設置するなど、こどもを見守る保護者の居場所を確保している工夫が多かった。
- 遊び場に併設し、飲食可能なスペースを設けている施設も多くみられた(複合施設内に設置された遊び場の場合は、同複合施設内にカフェや飲食スペースが設けられていた)。
- ベビーカー置き場や荷物置き場などのスペースの確保や、おむつ交換台や授乳室、こどもトイレを設置している施設も多くみられた。

(4)自治体の特色を踏まえた空間づくり

- 設備や遊具に地産の木材を使用するなど、自治体の特色を踏まえた空間づくりを行っている施設があった。
- 住民の施設に対する愛着を深めるために、整備期間中にイベントを実施する施設や、開館後も定期的に各種イベントを実施し、運営面でも魅力の創出・向上を行っている施設があった。

(5)その他

- 無料で利用可能な施設と利用料金を徴収する施設のいずれも確認でき、利用料金を徴収する施設の中には、住民とそれ以外の方で利用料金に差を設けている施設があった。
- 混雑緩和のため、クール制や事前予約制を導入している施設があった。

【参考資料2】屋内遊び場のコンセプトについての意見聴取結果

1.実施概要

区で整理した屋内遊び場のコンセプト(案)について、以下のとおり意見聴取を行いました。

表 ヒアリング実施概要

① 湯島総合センター近隣の児童館(本郷児童館・湯島児童館)でのヒアリング		
	(ア)本郷児童館	(イ)湯島児童館
日 時	令和7年7月11日(金) 【乳幼児と保護者向け】11時20分～12時 【児童向け】16時～16時30分	令和7年7月16日(水) 【乳幼児と保護者向け】10時45分～11時15分 【児童向け】14時30分～15時
参加者	計 38 人 【乳幼児と保護者向け】 10人(乳幼児5人、保護者5人) 【児童向け】 28人	計 75 人 【乳幼児と保護者向け】 22 人(乳幼児 11 人、保護者 11 人) 【児童向け】 53 人
実施内容	<ul style="list-style-type: none">・ 屋内遊び場のコンセプト(案)について区職員による説明・ シールアンケート(好きな遊び方を3つ選んでみよう)・ コンセプト(案)についてのヒアリング・ 終了後アンケート	
② 子育てフェスティバルでのパネル展示型説明会		
日 時	令和7年9月7日(日) 9時30分～16時	
参加者	約210世帯(約350人)	
実施内容	<ul style="list-style-type: none">・ 屋内遊び場のコンセプト(案)をまとめたパネル展示と区職員による説明・ シールアンケート(好きな遊び方を3つ選んでみよう)・ コンセプト(案)についてのヒアリング	

写真 湯島総合センター近隣の児童館でのヒアリングの様子



写真 子育てフェスティバルでのヒアリングの様子



2. シールアンケート実施結果

令和6年度に実施したアンケート調査において最も人気のあった「遊具・アスレチック遊びができる場所」に関して、より具体的な遊び方の希望を聞くため、「遊具・アスレチック」を通じてどのような遊び方をしたいか、シールアンケートを実施しました。

写真 シールアンケートの様子及び結果(本郷児童館・湯島児童館)

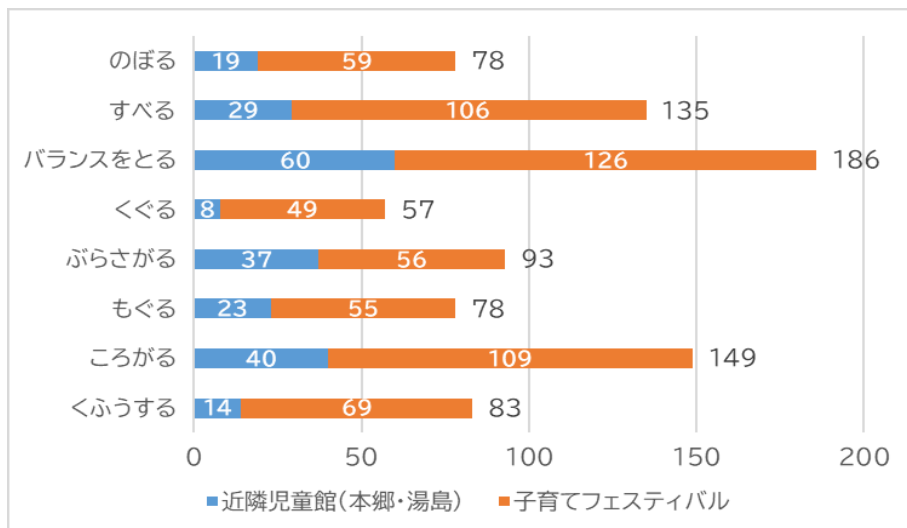


※遊び方の参考画像はあくまでイメージです。

写真 シールアンケートの様子及び結果(子育てフェスティバル)



グラフ シールアンケート集計結果(※1人3つの遊び方を選択可) 単位(件)



「バランスをとる」が186件で最も多く、「ころがる」(149件)、「すべる」(135件)がつづいています。

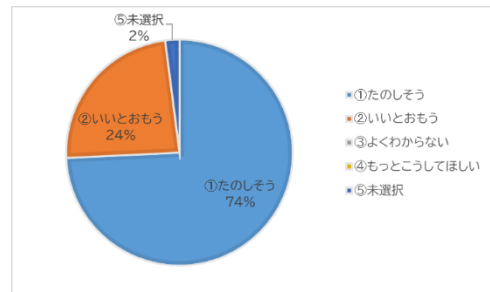
3. 近隣の児童館におけるヒアリングでの意見

(1) アンケート結果(選択項目)

※2つの選択肢を選択した回答も有効として取り扱っているため、項目により選択肢の合計数は異なります。

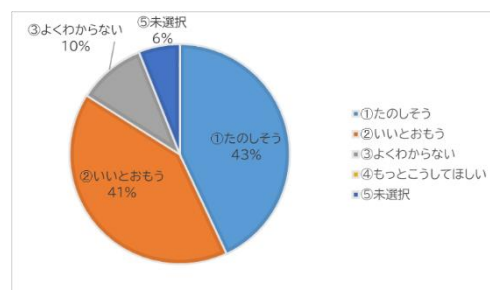
① 【体を使った遊びの楽しさを体験できる場】というコンセプトについて

①たのしそう	75件
②いいとおもう	24件
③よくわからない	0件
④もっとこうしてほしい	0件
⑤未選択	2件



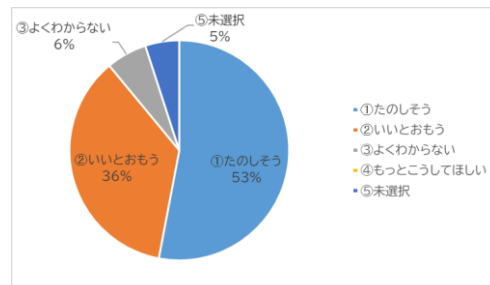
② 【教育のまちとして考える力を育む場】というコンセプトについて

①たのしそう	43件
②いいとおもう	41件
③よくわからない	10件
④もっとこうしてほしい	0件
⑤未選択	6件



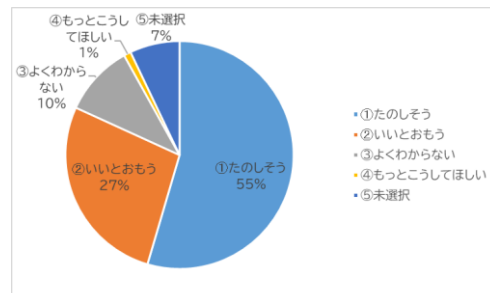
③ 【安全・安心に遊べる場】というコンセプトについて

①たのしそう	53件
②いいとおもう	36件
③よくわからない	6件
④もっとこうしてほしい	0件
⑤未選択	5件



④ 【自然を感じられる場】というコンセプトについて

①たのしそう	54件
②いいとおもう	27件
③よくわからない	10件
④もっとこうしてほしい	1件
⑤未選択	7件



コンセプト全体を通じて、「①たのしそう」と「②いいとおもう」を選択した方が8割以上となっており、コンセプトに対して肯定的に捉えている方が多いことを確認できました。

(2) アンケート結果(自由記述)

① 児童の意見

【体を使った遊び方に関する意見】33件
<p>○遊具・アスレチックで遊びたい(13件)</p> <p>〈個別の遊具の意見〉</p> <p>トランポリン(マット)(3件)、ブランコ(2件)、すべり台(1件)、木のアスレチック(1件)</p> <p>保育園児用のすべり台(1件)</p> <p>○スポーツをしたいという意見(11件)</p> <p>○三步当て(ドッチボール)をしたいという意見(6件)</p> <p>○一輪車がしたい(3件)</p>
【落ち着いた遊び方に関する意見】14件
<p>○工作やお絵かき、折り紙をしたい(5件)</p> <p>○本を読みたい(3件)</p> <p>○勉強に役立つところがいい(3件)</p> <p>○遊びながら思考力を育むのは良いと思う(1件)</p> <p>○運動をした後に落ち着いた遊びをしたい(1件)</p> <p>○プラレール等の組み立て玩具で遊びたい(1件)</p>
【他者との関わりや利用対象に関する意見】19件
<p>○みんなで(友達と)遊びたい(7件)</p> <p>○きょうだいと一緒に遊びたい(1件)</p> <p>○親子で遊びたい(1件)</p> <p>○小学校高学年も遊びたい(5件)</p> <p>○中学生も遊びたい(5件)</p>
【安全性や快適性に関する意見】15件
<p>○飲食可能な場所を作ってほしい(5件)</p> <p>〈個別の意見〉</p> <p>お菓子やアイス、飲み物が買えるようにしてほしい(4件)</p> <p>冷水器を設置してほしい(1件)</p> <p>○安全に配慮してほしい(3件)</p> <p>〈個別の配慮方法〉</p> <p>床があまり固くない(1件)</p> <p>1年生と6年生は体格差があるため安全に遊べる工夫をしてほしい(1件)</p> <p>安心・安全に遊べるのもいいけど、ハードな遊びもつくってほしい(1件)</p> <p>○快適に遊べる場所にしてほしい(7件)</p> <p>〈個別の意見〉</p> <p>暑くない(3件)、虫がいない(2件)、換気が良い(1件)、トイレ有(男女別)(1件)</p>

【自然を感じられる体験に関する意見】4件
○公園みたいに遊びたい(2件) ○自然と一緒に運動もしたい(1件) ○新しい体験でいいと思う(1件)
【その他】9件
○お化け屋敷がほしい(2件) ○夜空にいるような空間が良い(2件) ○イベントも実施してほしい(1件) など

② 乳幼児とその保護者の意見

【体を使った遊び方に関する意見】13件
○猛暑で遊ぶ場が限られているため、屋内で体を動かせる場がほしい(3件) ○自宅に設置できないような遊具がある場所がいい(2件) 〈個別の意見〉トランポリン(1件)、大型遊具(1件) ○乳幼児もののびのび遊べる場所がよい(2件) ○傾斜のある坂や山型の地形のようにになっている場所がよい(2件) ○ボール遊びやボールプールで遊べる場所がよい(2件) ○映像も混ぜた遊び場がいい(1件)
【安全性や快適性に関する意見】14件
○年齢別にゾーニングをしてほしい(5件) ○誤飲やケガ等の防止に努めてほしい(3件) ○スタッフの配置をしてほしい(1件) ○清潔な状態を維持してほしい(2件) ○授乳室やおむつ替えスペースを充実させてほしい(1件) ○カフェ併設など親子で長い時間を過ごせる空間を作してほしい(2件)
【落ち着いた遊び方に関する意見】3件
○おままごとなど、友だちと遊ぶおもちゃを置いてほしい(2件) ○ボードゲーム、ジグソーパズルを置いてほしい(1件)
【自然を感じられる体験に関する意見】8件
○自然を感じる空間があるといい(3件) ○木製のおもちゃや設備など、木のぬくもりを感じる施設がよい(2件) ○芝生エリアを作してほしい(1件) ○水遊びできるエリアを作してほしい(1件) ○室内用の砂場がほしい(1件)

【その他】9件

- 屋内遊び場の整備に賛同する意見(6件)
- 他施設を参考としてほしいという意見(2件)
- 不定期でクラフトワークショップを実施してほしい(1件)

(3) ヒアリング中に得られた主な意見

① 児童向けの回

- ボール遊びがしたい
- テレビみたいなものがあってボールを当てて倒すゲームがしたい
- 休憩スペースがほしい

② 乳幼児とその保護者向けの回

- 小学生が遊べる遊具なのか、乳幼児から小学生まで遊べる遊具なのか、分かりやすい説明が必要
- 姿勢が良くなる遊具として、ぶらさがれるものや、トランポリンやハイハイなどが効果的と聞いており、そのような機能があると嬉しい
- 小学生と乳幼児が一緒のエリアで遊ぶことは危険に感じる。エリア分けも良いが、時間帯で分けるのも良いだろう

4.子育てフェスティバルにおけるパネル展示型説明会での意見

【屋内遊び場の整備全般について】117件

○コンセプトに賛同する意見(23件)

○天候等に左右されず遊べる場所の設置に対する意見(64件)

昨今の夏の厳しい暑さなどを理由に、天候等に左右されずに遊べる場所の設置要望（64件）がありました。

○開設時期に関する質問(30件)

屋内遊び場の設置への期待から、自分のこどもが利用できるうちに開設されるのかといった開設時期に関する質問(30件)も多くいただきました。

【遊び方や遊具について】99件

○体を動かす遊び方への意見(21件)

思い切り体を動かせる場所を希望する意見が多くあり、その中には、遊具・アスレチック遊びを希望する意見(10件)、ボール遊びを希望する意見(4件)がありました。また、高さを生かした遊びができる場所(1件)や、なだらかな坂になっているなど空間の使い方次第でいろいろな体を使った遊びができる場所(1件)など、さまざまな体の使い方を可能とする遊び場を希望する意見もありました。

○多機能性を希望する意見(21件)

体を使う遊びと思考力を育む遊びのいずれもできる施設を希望する意見(5件)がありました。また、デジタル遊具など他の施設にない機能を備えてほしいという意見(12件)の他に、自閉症の子も遊べる場所といったインクルーシブな遊び場を希望する意見(1件)、中高生の自習ができる場所(1件)、製作体験ができる場所(1件)、防音性のある部屋を備えた場所(1件)を希望する意見もみられました。

○遊具の適正配置や施設規模への意見(7件)

体を使うスペースの広さを十分に確保してほしいといった施設規模への意見(5件)や、遊具の適正配置に関する意見(2件)がありました。

○年齢や遊び方に応じたゾーニングに関する意見(21件)

年齢や遊び方によるゾーニングを希望する意見(17件)を多くいただいた一方、年齢の異なるこどもを一緒に遊ばせられることや、アクティブな遊びも穏やかな遊びも両方できることを実現するため、空間の分け方は緩やかにしてほしいという意見(4件)もみられました。

○安全面・衛生面に対する意見(19件)

ゾーニング以外の安全対策や衛生面にも配慮してほしいという意見が多くあり、その中には、保護者の同伴や見守りスペースが必要という意見(5件)や、スタッフの適正配置への要望(6件)、誤飲を防ぐおもちゃの選定(3件)、柔らかい床材の使用(1件)などがありました。

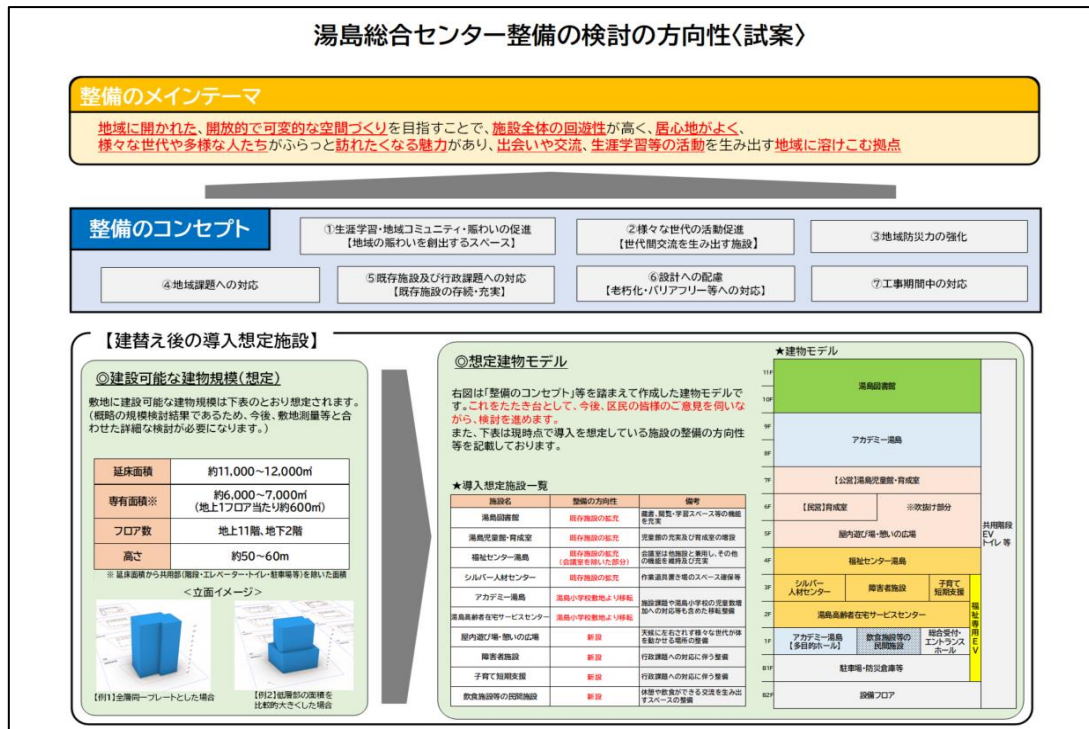
○自然を感じられる空間への意見(10件)

木育の観点等から、木質化の取り組みに賛同する意見(10件)もみられました。

<p>【利便性などについて】49件</p> <p>○飲食や休憩スペースについての意見(17件) 親がゆっくり見守れるスペースや飲食可能なスペースなど、親子で一緒に休憩できるスペースを希望する意見(17件)がありました。</p> <p>○授乳室やおむつ交換スペースの設置を希望する意見(10件)</p> <p>○開館日・利用時間に関する意見(22件) 日曜日や祝日の開館を希望する意見(12件)や、午後も乳幼児が遊べる場所にしてほしいという意見(10件)がありました。</p>
<p>【混雑対策や利用対象について】53件</p> <p>○混雑への懸念についての意見(28件) 混雑への懸念を示す意見が多くあり、その中には、複数人で同時に遊べるような遊具を多く設置してほしいという意見(6件)や、満足に遊べるか心配であるという意見(3件)、利用できる人数が限られる遊具の設置は検討してほしいという意見(1件)がありました。</p> <p>○予約制や利用料金制、クール制に関する意見(14件) 予約制や利用料金制、クール制を導入してもよいので、利用者数を抑えてほしいという意見(10件)があった一方、無料で利用可能な施設を希望する意見(3件)もありました。 また、料金設定や予約制の導入に関心を示す意見(1件)もみられました。</p> <p>○区民優先や利用対象者に関する意見(11件) 区民の利用を優先してほしいという意見(8件)がみられた一方、区外の方も利用できるようにしてほしい(1件)という意見もみられました。 また、小学校4年生頃までの児童が利用できる場になると良い(1件)といった対象年齢に関する意見や、保育園に通わないこどもの保護者が子育てひろばか屋内遊び場を選択して利用すると思われるという意見(1件)もありました。</p>
<p>【その他】11件</p> <p>○ 駐輪場をたくさん設置してほしいといった、施設への交通アクセスに関する意見(2件)がありました。</p> <p>○ 水遊びや砂遊びができる場所を希望する意見(9件)もみられました。</p>

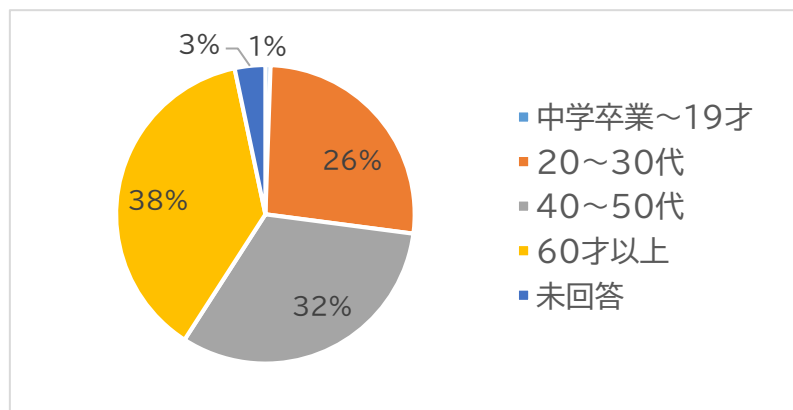
【参考資料3】(令和6年度)湯島総合センターの整備についてのアンケート集計結果 ～抜粋版～

- 実施期間:令和6年7月5日(金)～7月31日(水)
- 配架場所等:近隣施設に配架、町会掲示板に掲示、区報、区HP・区SNSで周知
- 回答方法:オンラインまたはアンケート用紙
- 回答件数:181件
- 質問内容:「湯島総合センター整備の検討の方向性(試案)」について



アンケート回答者の内訳

中学卒業～19才	1件
20～30代	48件
40～50代	58件
60才以上	68件
未回答	6件



「60才以上」が38%で最も多く、次いで「40～50代」の32%、「20～30代」の26%となっています。

Q4、「屋内遊び場」はどのような場所になると良いと思いますか。

合計 143 件

(回答内容が複数の項目にまたがる場合は、それぞれの項目に件数を入れております。)

【施設機能関連】 77件

子どもの遊び場にしてほしいという意見(30件)が多くありました。なお、その意見の中には、幅広い年代の児童が安心して同時に遊べることを望む声がありました。

一方で、子どもに加えて幅広い世代が利用できる場所にしてほしいという意見(20件)や大人も利用できる施設(3件)、運動などで高齢者も利用できる施設(3件)、障害のある方も利用できる施設(1件)などを望む声もありました。

遊びの内容としては、ボール遊びができる場所(8件)や運動できる体を動かせる場所(2件)、誰もが好きな時間に利用できるなど自由度の高いオープンな遊び場を求める声(6件)などがありました。

【運営関連】 29件

曜日や時間を区切って、利用対象者を分けて利用できると良いとの意見(15件)がありました。また、時間帯で区切る場合に、個人利用(1件)や自転車や三輪車などの乗り物の練習(1件)で使いたいという意見がありました。

また、運営にあたり、年間を通じたイベント実施(3件)やフレイル対策の取組があると良いとの意見(1件)もありました。

開所時間に関しては、土日を利用できること(1件)や、学校の授業後も余裕をもって利用できること(1件)を求める声がありました。

そのほか、防犯面等で安全に利用できる空間としてほしいという意見(6件)もありました。

【設計関連】 23件

年齢の異なる利用者が同時に遊べるようにエリア分けをしてほしいとの意見(13件)がありました。

また、激しい動きや大きな音などに対応できるよう防音対策を講じてほしいという意見(4件)があるとともに、設備として夏の暑い時期でも快適に利用できるよう冷房をしっかりと効かせてほしいという意見(2件)がありました。

フロア配置については、上層階に整備してほしいという意見(2件)がありました。

そのほか、汎用性が高く、今後の状況によっては変更のできる可変的なエリアを望む声(2件)もありました。

【遊具関連】 8件

卓球台やモルック等の運動用遊具(4件)や積み木(1件)、ボードゲーム(2件)を置いてほしいという声がありました。

そのほか、体全身を使って登る大きなアスレチックがあると良いとの意見(1件)もありました。

【その他】 6 件

遊んでいる子ども達を高齢者が見て楽しめるようベンチが沢山あると良いという意見(1 件)や、学校や幼稚園にはないものが遊べる場所になると良いという意見(1 件)、ドッグランがあると良いという意見(1 件)がありました。

また、各所に遊び場はあるため、設置不要との意見(2 件)もありました。

Q5、「屋内遊び場」にどんな遊具や遊び道具が置いてあると良いと思いますか。

※回答件数が多かったもの(5 件以上)を抜粋

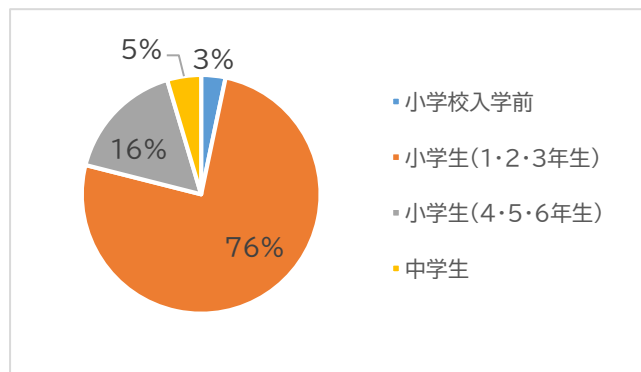
遊具・遊び道具	件数
ボルダリング	28
トランポリン	15
トレーニング器具	11
滑り台	10
バスケットボール設備	8
卓球台	8
アスレチック遊具	8
ボール	7
鉄棒	5
一輪車	5
うんてい	5

【参考資料4】(令和6年度)新しくなる湯島総合センターについてのアンケート集計結果

- 実施期間:令和6年7月5日(金)～令和6年7月31日(水)
- 配架場所等:近隣小中学校(3校)の児童へチラシ配付及びタブレットへ配信
近隣施設に配架、区報、区 HP・区 SNS で周知
- 回答方法:オンラインまたはアンケート用紙
- 対象:未就学児、小学生、中学生
- 総回答数:152件
- 質問内容:屋内遊び場について

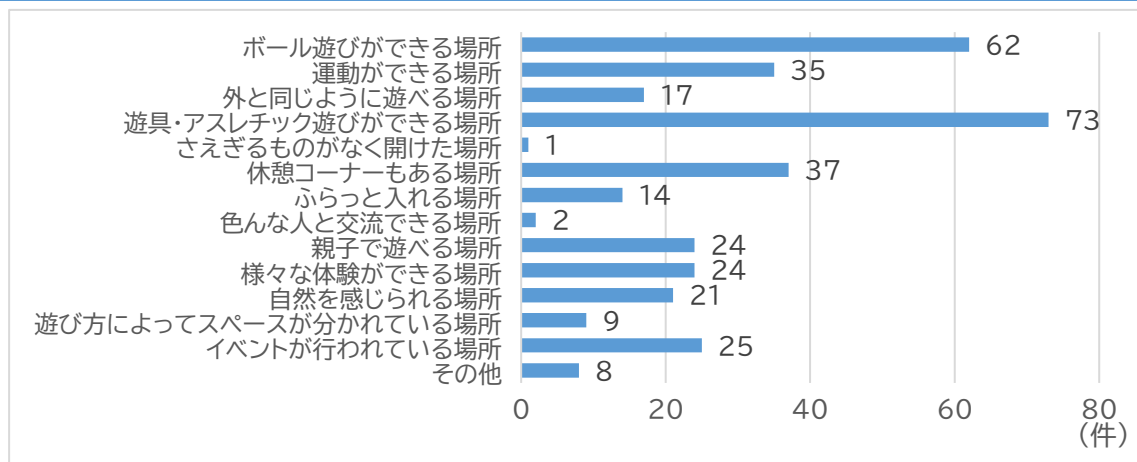
Q1、あなたの学年を教えてください。(1つを選択)

小学校入学前	5 件
小学生(1・2・3 年生)	115 件
小学生(4・5・6 年生)	25 件
中学生	7 件



小学生の回答が全体の90%以上と多くなりました。

Q2、屋内遊び場をどのような場所にしたいですか。(3つまで選択)

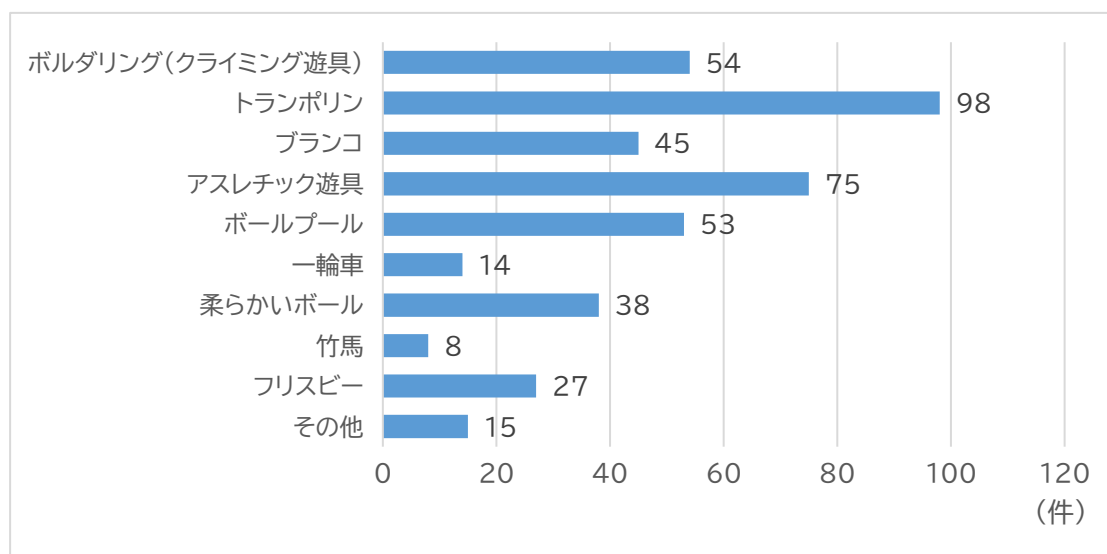


その他回答

- ・勉強ができる場所(2 件) ・プール ・日向ぼっこができる
- ・野球ができる場所がある(人工芝になっている) ・自習ができる
- ・スポーツなど分かれている所 ・障害児の勉強サポート(ふれあい場所)

遊具・アスレチック遊びができる場所(73件)、ボール遊びができる場所(62件)を希望する回答が多いことがわかります。また、休憩コーナーもある場所(37件)が次いで多くなっており、遊び場とともに休憩することができる空間を求める声が多いことがわかりました。

Q3、どんな遊具や遊び道具が置いてあるといいと思いますか。(3つまで選択)



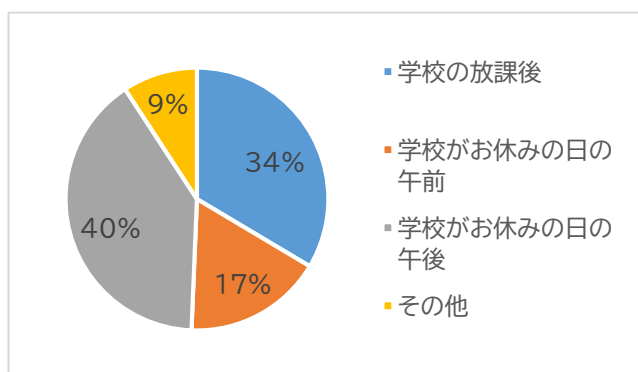
その他回答

・滑り台(3件) ・野球道具(3件) ・サッカーゴール(2件) ・ボーリング(2件) ・プール
・バスケットボール ・ターザン(ロープ) ・ゴルフ ・うんてい

トランポリン(98件)、アスレチック遊具(75件)、ボルダリング(クライミング遊具)(54件)、ボールプール(53件)を希望する回答が多いことがわかります。

Q4、屋内遊び場でよく遊ぶとしたらいつですか。(1つを選択)

学校の放課後	51 件
学校がお休みの日の午前	26 件
学校がお休みの日の午後	61 件
その他	14 件



その他回答

- ・休日(5件) ・いつでも(4件) ・夏休み(2件) ・雨の日、暑い日
- ・気分が行きたいとき ・行かない

学校がお休みの日の午後(61件)、学校の放課後(51件)に利用するとの回答が多いことがわかります。また、学校がお休みの日を選択した人が合わせて57%と過半数を超えており、その他の回答でも休日、夏休みの回答が複数あることから、学校がお休みの日の利用を想定している人が多いということがわかります。

Q5、他に気になる事があれば自由に書いてください。

【利用方法関連】 25件

● 運動関連(9件)

サッカーや野球、ドッチボール、バレーボール、卓球、ゴルフなどの球技をしたいという意見が多くありました。(6件)

また、プールが欲しいという意見(2件)や夏休みの暑い日の午後に楽しく体を動かせる場所があると嬉しいという意見(1件)もありました。

● 運動以外(9件)

勉強できる場所がいいという意見(3件)や、クッキングができる場所がいいという意見(2件)、漫画を読めるようにしてほしいという意見(1件)、自由にピアノが弾けるスペースが欲しいという意見(1件)、折り紙を用意してほしいという意見(1件)、ゆっくり過ごせるところがあるといいという意見(1件)など体を動かすこと以外の利用方法を希望する声もありました。

● その他(7件)

赤ちゃんの遊び場が欲しいという意見(1件)や障害児やその親が気兼ねなく触れ合える場所がいいという意見(1件)、学年関係なく遊べるところが欲しいという意見(1件)、皆で楽しく遊べる場所になると嬉しいという意見(1件)など、幅広い方の利用を希望する声もありました。

また、気楽にたくさん遊びたいという意見(1件)や親も癒されるスポットであってほしいという意見(1件)、犬と一緒に遊べる場所という意見(1件)もありました。

【運営方法関連】 9件

● 料金設定(3件)

無料にしてほしいという声(2件)がありました。その一方、有料でも小学生以下の子どもが安心して遊べる場所があると嬉しい(1件)という意見もありました。

● 開所日・開所時間(2件)

日曜日でも利用出来たらうれしいという意見(1件)や長期休業期間中だけでも、朝 8 時半から開館してほしいという意見(1件)がありました。

● その他(4件)

小さい子と大きい子が安全に遊べるように、ゾーンが分かれていると良いという意見(1件)や時間制、予約制等にしたいほうがいいという意見(1件)がありました。

また、子どもだけで遊べるところがあるといいという意見(1件)やおやつやデバイス等の持込・使用を可能にしてほしいという意見(1件)もありました。

【設備関連】 4件

● 遊具・遊び道具(2件)

大きい滑り台がほしいという意見(1件)や遊び道具が足りなくならないように、多く置いてほしいという意見(1件)がありました。

● その他(2件)

遊び場は広くしてほしいという意見(1件)や床が柔らかい方が良いという意見(1件)がありました。

【環境関連】 3件

みんなで安心安全に遊べる場所を望む声(1件)や虫が入ってこない環境を望む声(1件)がありました。

また、変な人が入ってこないようにしてほしいという声(1件)のような、防犯に関する意見もありました。

【その他】 2件

「ゆしまの遊び場」という名称が良いと思うという意見(1件)がありました。

また、屋内で遊べる場所がもっと増えると嬉しいという声(1件)もありました。

【湯島総合センター全般について】 6件

● 図書館関連(3件)

図書館の本をいろんな場所で読みたいという声(1件)や図書館に本が増えてほしいという声(1件)がありました。

また、図書館カードが壊れやすい・図書館に行かなくなった間にカードが変わり不便・破れや、落書きされた本があるといった、図書館カードや図書の管理に関する声(1件)がありました。

● 建替え関連(2件)

建替えがいつ終了するのかという声(1件)や先生たちも変わったりするのかという声(1件)がありました。

● その他(1件)

屋外でも遊ぶことができるかという声(1件)がありました。

【参考資料5】コンセプト及び基本的な機能への意見の反映の考え方

コンセプト及び基本的な機能と、これらに反映した主な意見を以下のとおり整理しました。

表 コンセプト及び基本的な機能と反映した主な意見

コンセプト	基本的な機能		反映した主な意見(※) (キーワードを抜粋)
① 体を使った遊びの楽しさを体験できる場	身体活動や運動能力を育む機能	・バランスをとる、ころがる、すべる、はねる、のぼる等、多様な運動を引き出す遊具・アスレチックの配置	・ 遊具・アスレチック遊び ・ 思い切り体を動かせる場所 ・ 乳幼児がのびのび遊べる場所
		・工夫次第で、さまざまな体の動かし方が可能な空間の設計	・ ボール遊び ・ 傾斜のある坂やなだらかなカーブ、山型の場所 ・ 体を使って遊ぶスペースの充実
	自分らしく遊ぶことができる機能	・エリア間の連続性を持たせ、子どもたちがさまざまな遊びに興味を持ち、挑戦する機会を提供する空間	・ 空間の分け方は緩やかにして、アクティブな遊びも穏やかな遊びも両方遊べる施設を希望 ・ 運動をした後に、落ち着いた遊びをしたい
		・デジタル技術の活用等により、多様な遊びができる空間 ・インクルーシブな遊び場	・ デジタル遊具 ・ ボール遊び ・ 誰もが一緒に遊べる場所
② <u>みんなで遊び、考える</u> 力を育む場	知的好奇心や探求心を育む機能	・子どもたちが自由な発想で遊べる遊具やおもちゃの設置	・ 知育玩具 ・ 思考力を育む遊び
		・体験型の遊びや、おもちゃや設備で多様な素材を導入することにより、子どもたちの感性や感覚を刺激する場	・ デジタル遊具 ・ 布製のおもちゃ ・ 木製のおもちゃや設備
	社交性や協調性を育む機能	・複数人で同時に遊ぶことができる遊具の設置や機会の提供により、交流を生み出す場	・ みんなで(友達と)遊びたい ・ 兄弟で遊びたい ・ 複数人で同時に遊べるような遊具を多く設置してほしい ・ イベントを実施してほしい
・エリア間の連続性を持たせ、年齢の異なる子どもたちの関わりが生まれる場		・ 空間の分け方は緩やかにして、2人の異なる年齢の子どもを連れていけるようにしてほしい ・ 兄弟で遊びたい	
③ 安全・安心に遊べる場	発達段階の異なる子どもと一緒に遊べる機能	・成長段階や遊び方に応じたゾーニング	・ 年齢や遊び方によるゾーニングを希望 ・ 小学校高学年でも楽しめる ・ 乳幼児もののびのびと遊べる場 ・ 午後も乳幼児が遊べる場
		・スタッフの適正配置による子どもたちの見守り	・ スタッフの適正配置を希望 ・ 小学生が遊べる遊具なのか、乳幼児から小学生まで遊べる遊具なのか、分かりやすく説明が必要

コンセプト	基本的な機能		反映した主な意見(※) (キーワードを抜粋)
		・未就学児の利用は、保護者同伴とすることによるこどもたちの見守り	・保護者の同伴が必要
	健やかに遊べる機能	・安全に配慮された遊具や設備	・やわらかい床材 ・けがのしづらい素材 ・誤飲を防ぐおもちゃの選定
		・遊具の適正配置や、入場者数の管理、混雑対策による衝突事故の防止	・混みすぎず、安全に遊べることを望む ・人が殺到して、満足に遊べない不安がある
		・季節を問わず、いつでも快適に遊べる空間	・夏は暑くて公園で遊べない ・天候に左右されず遊べる場
	衛生面に 関する機能	・清潔さを保つことができる遊具や材質、設備等の配慮	・清潔さを重要視する ・衛生の観点から清掃面も考えてほしい ・換気が良いと安心する
		・授乳室やおむつ交換台、こどもトイレの設置	・授乳室、おむつ交換スペースを確保してほしい ・トイレをつけてほしい(男女別々)
	親子で楽しめる機能	・保護者がこどもを見守るスペースを確保し、こどもの成長を発見できる場	・親子で楽しめる場所がほしい ・年齢でスペースが分かれますと、年齢の離れた複数のこどもを見守りしづらいため、工夫してほしい
		・親子で一緒に休憩できるスペース	・休憩スペースを設置してほしい ・親子で長い時間を過ごせる空間があるとよい(カフェ併設など)
④木の温もりを感じられる場	木の温もりを感じられる機能	・木製の遊具やおもちゃ、内装の木質化	・自然を感じられるところがいい ・木のストレッチがほしい ・他の施設で木のボールプールがあり、通常のボールプールよりこどもが楽しそうに遊んでいてよかった ・赤ちゃんには木のおもちゃなどで手触りなども安心感があるものが良い
		・遊びの中で、身近に木にふれる機会を設けることで、こどもたちの豊かな感性を育む場	・木育を進められることはすごく良い ・木育の観点から、木質化の考えは良い

(※) コンセプト及び基本的な機能に反映した主な意見の抜粋であり、本意見を施設整備に直接反映させるものではありません。具体的な設備や遊具・機能等は、整理したコンセプト及び基本的な機能の考え方に基づき、設計の中で詳細に検討します。